



# 「臥竜鳳雛」



\*タイトルの意味は？調べてみよう

2020・7・31 第27号

学年主任 森本 聡一郎

夏休み中のテーマ：実りの秋につながるような継続的な努力をしよう

**普通であることを最低限のレベルと心得よう。  
その最低限のレベルをどこまで上げていくかが課題です。**

## 1. 「1学期を終えて」

今年度は新型コロナウイルスの影響で6月1日から分散登校、15日から通常登校となった。3か月にわたる休校期間を経て、本当にいつも通りの学校生活が取り戻せるのか不安であった。しかし、そんな不安や心配も杞憂であり、キミ達は元気に登校し、学習に部活動に汗を流した。生徒が登校しなかった3か月間を経て少し大袈裟であるが、我々教員は改めてキミ達の存在に感謝し、生き甲斐を再発見できた。毎日、学級日誌や配布物を教室まで運び、机上に配布してくれる人、黒板消しのクリーナーを率先して洗ってくれた人、朝の健康観察を呼びかけてくれた人、授業中に寝ている人を起こしてくれた人など、例を挙げたらきりが無い。74回生の皆さんは、このような行動で成り立っている。

しかし、学年が変わり、舞台が変わったのだという意識を何人の人が持ち続けているのか疑うこともある。課題提出が処理できなかったり、遅滞が生じるのは何故なのか。拘束時間の長い部活動をしている人が出来て、自分の時間を持っているはずの者に何故出来ないのか。やることをやってでの結果ではない人もいる。夢を見続ける力の弱さは自覚できているだろうか。

中だるみの最盛期と言われる「2年生の2学期」を無事に乗り切るために、夏休み中には、心と体と頭のエネルギーをたっぷり充填（じゅうてん）しておいてほしいものである。

### 《夏季休業中の心得》計画を立てて、確実な実行を心掛けよう

1. 高校生としての自覚を忘れず、不摂生や無駄遣い、問題行動がないようにする。生命に関わるような逸脱（いつだつ）行動は絶対にしないこと。夏場は水難事故、バイク乗車、深夜徘徊、喫煙、飲酒、無断アルバイトが心配です。夏特有の開放感から生まれる心のスキに注意。
2. 宿題・課題は早めに終えること。お盆までにやり切ってしまうのが必勝法。お盆を過ぎれば、あっという間に新学期。また、夏季補習は欠席しないこと。
3. 無産階級の居候（いそうろう）であることを忘れずに。家の手伝いもしっかりすること。この上、お殿様・お姫様をやっているような厄介者に成り下がってはどのようなありません。昼間は眠り、夜になるとゴソゴソするような夜行性動物にならないこと。働いてくれている家の人の安眠妨害は絶対にダメ。それでなくても夏はしんどいのですから。
4. 夏季休業中の進路体験活動では、篠山鳳鳴生として節度を守って行動すること。特に、オープンキャンパスでは冷静に見極める姿勢を大切にしてください。先方の学校はいつでも生徒集めに躍起ですから、簡単に口説き落とされないこと。最初に行ったところに

チャホヤされて、舞い上がらないようにしてください。1000万単位のお金がかかる話ですから、安易な決め方はしないことです。

☆万一、変わったことがあればすぐに学校（552-0047）に連絡を入れること。基本的には *No news is good news.* でいきましょう。また、新型コロナウイルスへの感染及び検査対象になった場合は、必ず学校に連絡してください。

## 2. 「2学期当初の予定」

8月24日（月）	始業式、大掃除、LHR、キャンパスカウンセリング 高大接続改革推進事業3校合同発表会
25日（火）	課題考査①②③、LHR④
26日（水）	課題考査①、授業②③④、身体計測・眼科検診⑤⑥
31日（月）	キャンパスカウンセリング
9月 4日（金）	短縮授業（45分×6）、準備
5日（土）	第1回オープン・ハイスクール
16日（水）	体育祭予行
18日（金）	体育祭（予備日24日）

## 格言      自由には義務という保証人が必要だ それがなければ単なるわがままとなる。

ツルゲーネフ（ロシアの作家）

「自由」ほど難しくて不自由なものはない。自らの判断と責任において行動できる者が一体どれほどいることでしょうか。私も、法律・条例・職務規定・モラルと言ったものがなければ真っ当な人生を歩む自信は全くありません。きちんとした自分を持っていない人間にとっては、誰かに注意してもらい、意見してもらい、説教してもらい、構ってもらっているのが心地よいのであって、そのような甘えた人間には「自由」などという恐ろしくも厳しいものなど扱えません。結局は、「自由」の扱い方を間違えて、他人に迷惑をかけてしまったり、果ては自分自身を傷つけてしまうことの方が多いように思います。普段から何らかの注意を受けている人はこのような甘えが顕現化（けんげんか）しているだけのことで、そのような人は安易に「自由」を手にして振り回してはいけません。すべきことをしている人だけが「自由」を手にする権利と資格があります。義務を果たさない自由など、百害あって一利なしです。高校生活2回目の夏休みを迎え、更に多くの「自由」を手にするであろうキミ達。

「自由」は使用上の注意を守らないと、とんでもないことになりますよ。

秋の新人戦を見据えて部活に励み、何か家の手伝いもすること。

家でゴロゴロしてのただ飯は許しません。

例年に比べると少し短いけど、

**有意義な夏休みにしよう！**



